

設 計 課 題 「家族のライフステージの変化に対応できる三世代住宅(木造2階建て)」

1. 設計条件

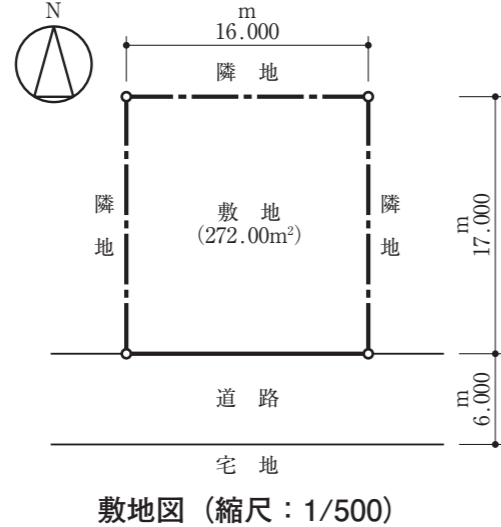
ある地方都市の住宅地において、親子二世帯が同居する、家族のライフステージの変化に対応できる住宅を計画する。

- 計画に当たっては、次の①～⑤に特に留意する。
①1階には、家族全員が集い、団らんの場となる居間を設ける。この居間には、明るく開放的な空間となるように吹抜けを設ける。
②吹抜け部分には将来的に床を張り、子世帯の居間として使用できるようにする。
③親夫婦(祖父母)のための趣味室を設け、親夫婦室に隣接させ、直接行き来できるようにする。
④祖父は、外出時には玄関に置かれている車椅子を使用する。ただし、屋内においては手摺や杖を利用して一人で移動が可能であり、車椅子は使用しない。
⑤床高等については、下表のとおりとする。

Table with 2 columns: Room/Condition, Height. 1階部分の各要求室(玄関ホールの土間部分を除く)の床高(地盤面からの高さ) 500mm, 玄関の土間部分の地盤面からの高さ 350mm

(1)敷地

- ア. 形状、道路との関係、方位等は、右図のとおりである。
イ. 第一種住居地域内にあり、防火・準防火地域の指定はない。
ウ. 建ぺい率の限度は60%、容積率の限度は200%である。
エ. 地形は平坦で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。
オ. 電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。



(2)構造、階数、建築物の高さ等

- ア. 建築物の耐震性に配慮する。
イ. 木造2階建てとする。
ウ. 建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは7m以下とする。

(3)外壁等の仕様

- ア. 外壁は窯業系サイディングとし、外壁通気工法を採用する。
イ. 建築物の外皮等(直接外気に接する屋根、外壁、床等)には、断熱性に優れた構造方法を採用する。

(4)延べ面積

- 必ず「160㎡以上、200㎡以下」とする。(床面積については、ピロティ、屋外テラス、屋外スロープ、玄関ポーチ、駐車スペース、駐輪スペース等は算入しないものとする。)

(5)家族構成

- ア. 親世帯：祖父・祖母(70歳代)
イ. 子世帯：夫婦(30歳代)、子ども1人(幼児)

(6)要求室等

下表の全ての室等は、必ず指定された設置階に計画する。

Table with 3 columns: Room Name, Remarks, Area. Includes rooms like 1階 玄関, 居間, 食事室, 台所, 親夫婦室, 趣味室, 予備室, 洗面脱衣室(1), 浴室(1), 便所(1), 2階 夫婦室, 食事室, 台所, 洗面脱衣室(2), 浴室(2), 便所(2), and 適宜納戸.

(7)屋外施設等

屋外に下表のものを計画する。

Table with 2 columns: Facility Name, Remarks. Includes 屋外テラス, 屋外スロープ, 駐車スペース, 駐輪スペース.

2. 要求図書

- ア. 下表により、答案用紙の定められた枠内に記入する(寸法線は、枠外にはみだして記入してもよい)。
イ. 図面は黒鉛筆仕上げとする(定規を用いなくてもよい)。
ウ. 記入寸法の単位は、mmとする。なお、答案用紙の1目盛は、4.55mm(部分詳細図(断面)にあつては、10mm)である。
エ. シックハウス対策のための機械換気設備等は、記入しなくてもよいものとする。

Table with 2 columns: Requirement Name, Remarks. Includes 1階平面図兼配置図, 2階平面図, 2階床伏図兼1階小屋伏図, 立面図, 断面図, 部分詳細図(断面), 面積表, 仕上表, 計画の要点等.

下 書 欄 (目盛4.55mm)

Large grid area for drawing and writing, with a header row for member number, name, and location.